

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

'23アプリコットF1/F1A/F2/F2A/F3/F3A/F4/F4A
(TCF4714/4714A系/4724/4724A系/4734/4734A系/4744/4744A系) 用

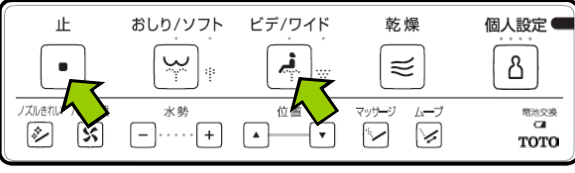

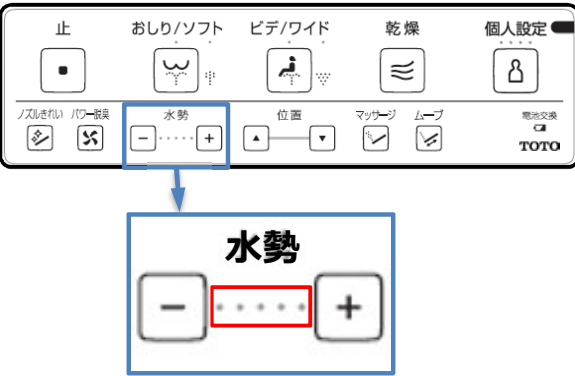

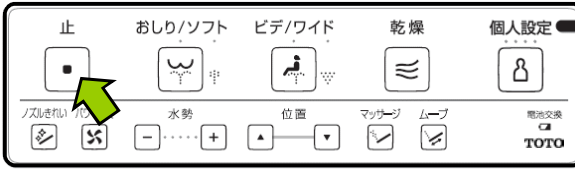
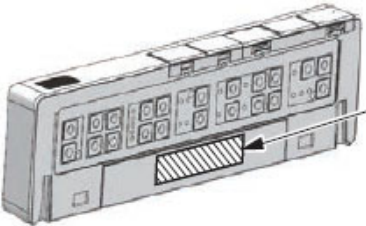
1. 施工後の対応

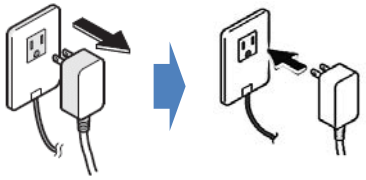
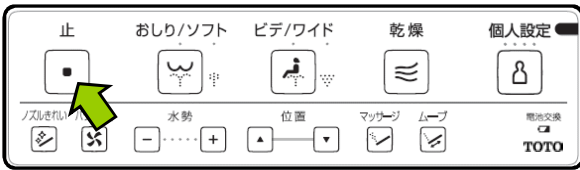
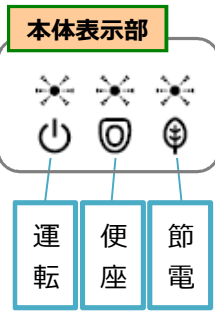
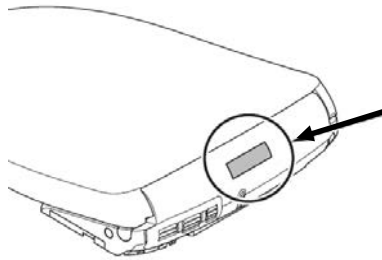
万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。
この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)
特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ イ プ 1) 1	(タ イ プ 2) 2	正 規 品	(タ イ プ 1) 1	(タ イ プ 2) 2
(タ イ プ 3) 3	(タ イ プ 4) 4	(タ イ プ 5) 5	(タ イ プ 3) 3	(タ イ プ 4) 4	(タ イ プ 5) 5

<<設定方法>> リモコンのイラストはF4用ですが、操作方法は全て共通です。

手順	リモコン特殊コード切り替え方法 (リモコン側)																																																	
1		<p>「止」スイッチと「ビデオ/ワイド」スイッチを同時に10秒長押しする ↓ 個人設定以外のLEDが全点滅する</p>																																																
2		<p>下記の順番でスイッチを押す ①『おしり/ソフト』スイッチ ②『水勢+』スイッチ ③『おしり/ソフト』スイッチ</p>																																																
3	 <p>※ご注意※ 特殊設定は標準～特9まで設定を行ってください。 リモコン側は標準～特14までの設定が可能ですが、 本体側は特9までしか受け付けません。</p>	<p>□部の水勢ランプが、設定ごとに下表のように点滅・消灯します ★：点滅 ○：消灯</p> <table border="1" data-bbox="874 741 1497 1346"> <thead> <tr> <th>設定状態</th> <th>水勢LED</th> <th>水勢LED以外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>標準</td><td>★★★★○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特1</td><td>★○○○○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特2</td><td>○★○○○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特3</td><td>★★○○○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特4</td><td>○○★○○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特5</td><td>★○★○○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特6</td><td>○★★○○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特7</td><td>★★★★○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特8</td><td>○○○★○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特9</td><td>★○○★○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特10</td><td>○★○★○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特11</td><td>★★○★○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特12</td><td>○○★★○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特13</td><td>★○★★○</td><td>消灯</td></tr> <tr><td>特14</td><td>○★★★★</td><td>消灯</td></tr> </tbody> </table>	設定状態	水勢LED	水勢LED以外	標準	★★★★○	消灯	特1	★○○○○	消灯	特2	○★○○○	消灯	特3	★★○○○	消灯	特4	○○★○○	消灯	特5	★○★○○	消灯	特6	○★★○○	消灯	特7	★★★★○	消灯	特8	○○○★○	消灯	特9	★○○★○	消灯	特10	○★○★○	消灯	特11	★★○★○	消灯	特12	○○★★○	消灯	特13	★○★★○	消灯	特14	○★★★★	消灯
設定状態	水勢LED	水勢LED以外																																																
標準	★★★★○	消灯																																																
特1	★○○○○	消灯																																																
特2	○★○○○	消灯																																																
特3	★★○○○	消灯																																																
特4	○○★○○	消灯																																																
特5	★○★○○	消灯																																																
特6	○★★○○	消灯																																																
特7	★★★★○	消灯																																																
特8	○○○★○	消灯																																																
特9	★○○★○	消灯																																																
特10	○★○★○	消灯																																																
特11	★★○★○	消灯																																																
特12	○○★★○	消灯																																																
特13	★○★★○	消灯																																																
特14	○★★★★	消灯																																																
4		<p>『水勢+』スイッチか『水勢-』スイッチで設定を切り替える ◆水勢+：標準→特1→特2→特3… ◆水勢-：標準→特14→特13→特12…</p>																																																
5		<p>『止』スイッチを押して終了する</p>																																																
6	 <p>例 リモコンコード特1 このリモコンは特1タイプの 本体のみを操作できます。</p>	<p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る ◎リモコンの裏面に貼付してください</p>																																																

手順	リモコン特殊コード切り替え方法（ウォシュレット本体側）																																												
7	 <p>ウォシュレット本体の電源プラグを抜き、再度差し込む（イニシャル動作をする）</p> <p>◆設定中の製品以外は電源を投入しないこと</p>																																												
8	 <p>ウォシュレット本体のイニシャル動作後（電源が「入」になってから2分以内に）、リモコンの『止』スイッチを「10秒以内に5回」押す</p> <p>ウォシュレット本体の表示部が、下表に従って5秒間点滅する</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="287 649 502 963"> <p>本体表示部</p>  </div> <div data-bbox="726 694 1492 929"> <p>本体表示一覧</p> <p>●：緑点滅 ▲：橙点滅 ×：消灯</p> <table border="1" data-bbox="726 772 1492 929"> <thead> <tr> <th>設定コード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>便座</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>節電</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>▲</td> <td>▲</td> <td>▲</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>	設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●	便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×	節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲
設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																			
運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●																																			
便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×																																			
節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲																																			
9	 <p>ウォシュレット本体の背面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る</p> <p>コードラベル</p>																																												

* 設定作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。

《参考》

- 下記の操作で現在の連立設定状態を確認することができます。

- ① リモコンの『止』スイッチと『ビデ/ワイド』スイッチ を10秒間押す
- ② 『おしり/ソフト』スイッチ→『水勢+』スイッチ →『ビデ/ワイド』スイッチ の順に操作する。
- ③ ウォシュレット本体ランプ5秒間点滅（『手順8』の表に従って点滅します。）